

新型コロナウイルス感染防止対策
第55回山陽小野田市駅伝競走大会ガイドライン

2022年10月28日

新型コロナウイルスの感染リスクを軽減させるため、次のとおり対応する事。

また、これを遵守できない者には、競技会に関わる全ての人の安全・安心を確保するため、大会の参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがある。

1. 体調管理

「競技者」及び「チーム関係者」全ての者は、大会1週間前から「【大会前・提出用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート(以下「体調管理チェックシート」という。)」を記入し、大会当日、江汐公園管理棟(正面入口右横)講義室前屋外の「選手・役員受付」各団体及びチームの代表者が提出する。

なお、大会当日(時点)3日前より、当該事項に該当がある場合には、自主的に参加を見合わせる事。

※「体調管理チェックシート」を提出しない競技者は、出場不可とする。

「体調管理チェックシート」は下記URLの山陽小野田市競技協会ホームページからダウンロードしてください。[http:// soaaa.starfree.jp](http://soaaa.starfree.jp)

また、健康状態が不確かな者は、検温を行い、状況により許可しないことがある。

2. 3密の回避

3密回避行動を常に心掛け、周囲の人となるべく距離(※できるだけ2m 最低1mを目安・以下「ソーシャルディスタンス」という。)を空けること。(介助者や誘導者の必要な場合を除く。)

- ① ウォーミングアップは個別に行うこと。
- ② 「競技者」及び「チーム関係者」全ての者は、37.5℃を超える場合は入場を許可しない。
- ③ 大きな声での会話や応援(特に集団での応援)をしないこと。

3. 感染対策

- ① 各自の責任で、手洗い、うがい、洗顔、マスクの着用を徹底すること。
・競技終了後は、直ちにトイレ(手洗場)で手洗い、うがい、を行うこと。競技用具使用後は手洗い・手指の消毒をすること。
- ② マスクの着用について
・競技中のマスクの着用は必要ない。(ウォーミングアップ中も同様)
・招集中・移動中・待機中はマスクを着用するように心掛けること。
(※ソーシャルディスタンスが確保できている場合の着用は必要ない。)
・マスク着用による熱中症に気をつけること。
- ③ 運動中につばや痰(タン)を吐くことは極力行わないこと。
- ④ 体液(汗等)の付着したゴミは各自責任を持って持ち帰ること。

4. この大会は、無観客で開催し、選手及び指導者・役員で開催する。「応援者・観客」の競技場内への入場は禁止とする。

5. その他

- ① マイマスク・マイタオルを持参すること。
- ② 体調に異変を感じたら、直ちに大会本部に申し出ること。
大会本部は、当該選手等の状態により躊躇なく宇部山陽小野田消防局に救急要請をする。
- ③ 大会終了後「【大会後・個人管理用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート」により2週間の体調管理・検温を行うこと。【提出は不要です】
※「体調管理チェックシート」は下記URLの山陽小野田市陸上競技協会ホームページからダウンロードしてください。[http:// soaaa.starfree.jp](http://soaaa.starfree.jp)
- ④ 参加者は、症状が4日以上続く場合は必ず最寄りの自治体の衛生部局に報告し、大会事務局に報告すること。
- ⑤ 大会主催者の免責事項
 - ・大会主催者が加入する保険は、「競技者」及び「競技役員」・「補助員」の「障害」に係る補償です。
 - ・大会主催者は競技に関する全ての人の感染に対するいかなる責任を負わない。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、大会を縮小または中止する場合があります。